CHIBA
UNIVERSITY

# 国際教養学部

2021

# Make a Contribution to the Wo
# ここで育つのは、世界に自ら発信する「力」

## 既存の価値観にとらわれず自由に、主体的に。
## 広い世界と未来に役立つ、新たな価値を創造する。

世界の課題を日本独自の視点で解決する。
文系や理系、今までの学問分野を飛び越えて、
もっともっと広い世界を見ながら、わくわくするような未来を創る——
千葉大学は総合大学としての長い歴史を生かしながら、
世界が抱える課題を日本独自の視点で解決する学問の開拓に挑みます。
国際教養学部では、この日本独自の視点を新たな価値あるものとして
世界に発信し続けることのできるグローバル人材を育成します。
既存の価値観にとらわれず自由に、そして主体的に物事に取り組む「個」の力を育てることが、
世界に求められた使命であると千葉大学は考えます。

## 「国際」＋「日本」＋「科学」
## 文理混合による新たな学問の大海原への挑戦。

現代社会が直面する複雑な問題に対応するには、
俯瞰的な視野を持ち、さまざまな学問分野を横断しながら
幅広い知識やアイデアを駆使して解決していく必要があります。
文系と理系が一緒になった国際教養学部では、
「国際」＋「日本」＋「科学」をバランスよく混合（ブレンド）することで、
グローバルイシュー（世界が抱える課題）について、
日本の文化・技術を用いて独自の視点から解決する能力を身につけていきます。

# CONTENTS


P3 学部長挨拶

P4 国際教養学部 教員一覧

P5 国際教養学部 概要

“知識を単なる知識にとどめず、実際に活用して課題を解決する”。このような実践的な力を身に付ける教育こそ新時代にふさわしい教育であると国際教養学部は考えます。

P7 カリキュラム

国際教養学部では、世界を舞台にした文理混合の課題解決型教育を実践します。入学後、教員の指導とSULAのサポートを受けながら、主体的な履修を通じて、課題の発見・分析・解決の能力および発信力を体系的に獲得していきます。

P9 留学について

P10 学習環境

P11 入学者選抜方法等について

P14 在学生からの声

# Greeting

## 学部長挨拶

国際教養学部には、みなさんに新しい学びのあり方を提案したいというこころざしがあります。それは、地球規模で日々生起する解決すべき課題（グローバルイシュー）を発見し、その解決の道筋を模索し、解決方法を実践的に提案していく、という課題解決型の学びです。環境や資源の問題、紛争や難民の問題、文化や宗教の摩擦、これら複雑な問題の解決を目指すには、すでに定まった学問分野から出発するのではなく、課題解決に必要な学問分野の成果を貪欲に吸収していくことが必要です。課題に応じて、解決に向けて必要な学問の組み合わせは異なるものとなります。国際教養学部が文理混合の幅広い学びを理念として掲げているのは、そのためです。みなさんは、まず、人文社会科学、自然科学、生命科学のすべての分野の基礎を学んでいきます。

また、みなさんの学びは、これまでの学問の成果をただ知識として手に入れることにとどまるものではありません。その知識を世界各地の現場でどう応用するのか、社会にたいする貢献にどう生かしていくのか、実践的で主体的な学びが必要です。国際教養学部では、「世界で学ぶ、世界を学ぶ」、「現場で学ぶ、現場を学ぶ」の二つを基本理念として、アクティブラーニングの新しい姿を示していきます。

この文章を、みなさんは世界や日本のどの地域で読んでいるでしょうか。みなさんは、これまでの人生で体験してきたことがらも違えば、それぞれの関心や希望も異なります。そうしたみなさんの多様性を生かすことができるよう、またみなさんひとりひとりが異なる学びを実践することができるよう、教職員が協力して徹底した少人数教育を実現します。ぜひ身近な教員、SULAや職員に声をかけて、みなさんの疑問をぶつけてみてください。

国際教養学部は2016年（平成28年）に創設された千葉大学で最も新しい学部です。歴史はありませんが、未来があります。みなさんの力と教職員の力を合わせて、これから新しい価値や文化を創造していくことができるよう、心から期待しています。

国際教養学部長　小澤 弘明

# Faculty

## 国際教養学部 教員一覧

（なお、本学部の全教員は、大学院国際学術研究院に所属している）

国際教養学部 教員一覧（五十音順）

| 氏　名 | 職　名 | 分　野 |
|---|---|---|
| 五十嵐　洋己 | 助教 | 国際社会学、教育社会学 |
| 泉　利明 | 教授 | フランス文学 |
| 上原　浩一 | 教授 | 植物系統分類学、生態遺伝学 |
| 小澤　弘明 | 教授（学部長） | 歴史学、国際関連論 |
| ガイタニディス　ヤニス | 助教 | 日本学、宗教社会学、医療人類学 |
| 金田　章宏 | 教授 | 日本語学 |
| 神里　達博 | 教授 | 科学技術社会論、リスク論、科学史 |
| 串田　正人 | 教授 | ナノ・マイクロ科学、電気電子工学 |
| 見城　悌治 | 教授 | 日本史（思想文化）、東アジア交流史 |
| 小泉　佳右 | 准教授 | 運動生理学、健康科学 |
| 高　民定 | 准教授 | 社会言語学、韓国語教育 |
| 小林　聡子 | 准教授 | 教育学、言語人類学、質的研究方法論 |
| 崎山　直樹 | 講師 | 歴史学 |
| 佐々木　綾子 | 講師 | 国際社会学、国際社会福祉論 |
| 佐藤　尚子 | 教授 | 言語学、日本語教育、日本語学 |
| 周　飛帆 | 准教授 | 社会学、移民研究 |
| 白川　優治 | 准教授 | 教育社会学、教育行財政学、高等教育論 |
| 鈴木　雅之 | 准教授 | 建築学、地域研究 |
| 高橋　信良 | 准教授 | フランス語学、舞台芸術論 |
| 高橋　秀夫 | 教授 | 英語教育、CALL |
| 高光　佳絵 | 准教授 | 国際政治史、アメリカ外交史、政治学 |
| 竹蓋　順子 | 教授 | 英語教育学、教材開発、教育工学 |
| 田島　翔太 | 助教 | 地方創生、建築学（環境）、地域起業論 |
| 田中　緑 | 助教 | イメージング科学 |
| 谷藤　千香 | 准教授 | スポーツ経営学、スポーツ政策学 |
| 徳永　留美 | 准教授 | 人間情報学、視覚情報処理、色彩工学 |
| 永瀬　彩子 | 准教授 | 都市環境デザイン学 |
| 西尾　悠子 | 講師 | ドイツ文学 |
| 西住　奏子 | 講師 | 言語学、日本語教育 |
| パシュキャビチャウス アルギルダス | 准教授 | デザイン学 |
| ビオンティーノ　ユリアン | 助教 | 日本史、韓国史、日韓関係史 |
| 東島　仁 | 准教授 | 科学技術社会論、研究倫理、科学コミュニケーション |
| 福田　友子 | 准教授 | 国際社会学、移民研究 |
| 藤田　幸雄 | 教授 | スポーツ生理学 |
| ホウダ　マーチン | 教授 | 日本語学、対照言語学、一般言語学 |
| 前田　早苗 | 教授 | 高等教育論 |
| 三野　弘文 | 准教授 | 物理学 |
| 村岡　英裕 | 教授 | 社会言語学 |
| 森川　セーラ | 准教授 | 英語教育 |
| 山口　智志 | 准教授 | 健康・スポーツ科学、整形外科学 |
| 吉岡　伸彦 | 教授 | スポーツバイオメカニクス |
| 吉田　修二 | 准教授 | 堆積学、自然環境、防災 |
| 吉野　文 | 教授 | 応用言語学、日本語教育 |
| 与那覇　信恵 | 准教授 | 英語教育、CALL |
| 和田　健 | 准教授 | 民俗学、地域研究、文化人類学 |
| 渡邉　誠 | 教授 | デザイン学 |
| 渡辺　正巳 | 教授 | 応用分子細胞生物学、植物生化学 |

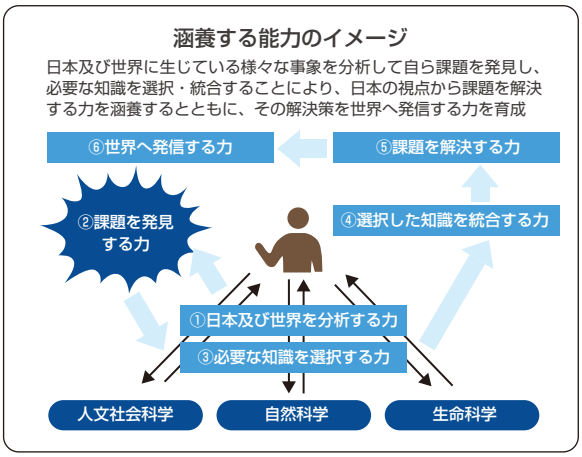
# Outline

## 国際教養学部の概要

国際教養学科［1学部1学科］　定員／1学年90名　専任教員／47名

### 国際教養学部の養成する人材像

私たちの社会が持続的に発展するためには、環境問題や人間の安全保障など既存の学問分野単独では解決困難な課題と向き合っていかなければなりません。また、わが国の経済が停滞する中、世界最先端の科学技術や独自の文化を有するわが国の魅力が広く世界に認知されることは、ビジネスチャンスの増大等をもたらし、日本の経済発展、ひいては世界の発展に貢献するものであり、これを実現する人材が求められています。このような社会的要請に応えるため、国際教養学部は、「グローバル・日本・ローカル」という複合的視点から国際理解と日本理解の双方を備えた上で、俯瞰的視野、多元的な視点で物事を考え、日本独自の視点から課題を発見・解決し、その解決策を世界へ発信することができるグローバル人材の養成を目指しています。




### 特色1　文理混合による課題解決型教育

従来の国際教養教育は人文社会科学が主流でしたが、現代社会の複雑な課題の解決には自然科学や生命科学の視点が欠かせません。そこで千葉大学の国際教養学部では、文理混合教育を実践します。これは、総合大学である千葉大学だからこその強みと言えます。また、課題解決型教育として、従来からの発想を転換し、最初から決められた学問分野を出発点とするのではなく、課題認識からスタートし、その解決のための知識を選択・統合し、解決能力を育む教育を実践します。

### 特色2　テーラーメイド教育とSULAによる学修支援

国際教養学部では、学問分野の境界を越えた知識や手法で国際社会に生起する課題の解決を目指します。学生はひとりひとりが設定した課題に応じて、その解決に必要な科目をジャンルを問わず履修します。どのような科目を履修するか、課題解決に必要な活動体験や海外留学をいつどのように行うか、教員やSULA（Super University Learning Administrator）と呼ばれるスタッフが相談にのりながら、学生個々のニーズに合わせて「テーラーメイド教育」を行います。

教員の指導とSULAのアドバイスを受けながら
学生ひとりひとりが異なる学びを実践

## 特色3 アクティブラーニング

千葉大学では、アカデミック・リンク・センターやイングリッシュ・ハウスなど、学生が主体的に学べる場所が用意されています。また、双方向型授業設備を積極的に導入するとともに、大学院生による学習支援制度も運用されており、大学全体として学生の主体的な学びをサポートする環境が整っています。これらを基盤として、国際教養学部においてはアクティブラーニングを積極的に展開していきます。

## 特色4 ソーシャルラーニング

フィールドワーク、インターンシップ、ボランティアなど、国際教養学部はグローバルな世界と地域の双方を舞台にした活動体験を重視し、「現場で学ぶ・現場を学ぶ」を学修理念の中心に据えています。このような学修を通して、理論だけでなく実体験を通じた知識の活用と課題解決能力を育成します。また、これらの活動体験は、事前学習・事後学習を通じて体系的な科目として構成され、体験によって得た学びを個々のものとしてとどめるのではなく、普遍的な課題として考えることのできる能力を育てていきます。

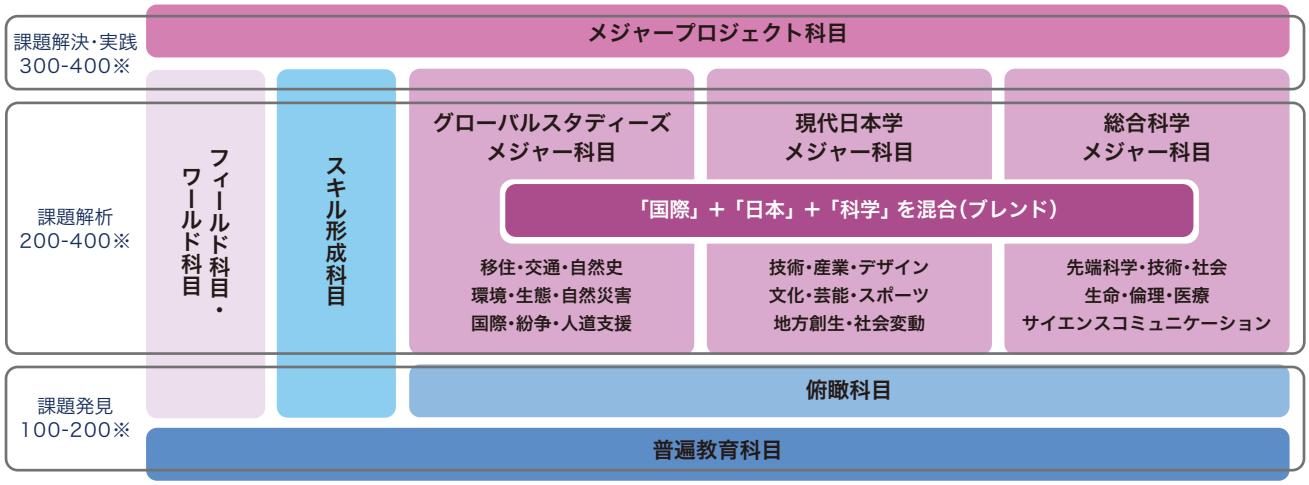
## 特色5 海外留学

異文化との接触、国際的な学生間の協働を通じた国際理解と日本理解の育成を目的に、国際教養学部では卒業までに最低1回の留学を行うことを必須にしています（留学の時期や回数は課題解決の道筋に合わせて学生自ら決定）。千葉大学は、留学にも柔軟に対応可能な新たな学事暦として、ターム制（1年を6タームに分割）を2016年度から導入しました。このターム制を活用し、難易度・目的・期間別に体系的に整理された多様な留学プログラムを提供します。

# Curriculum

## カリキュラム

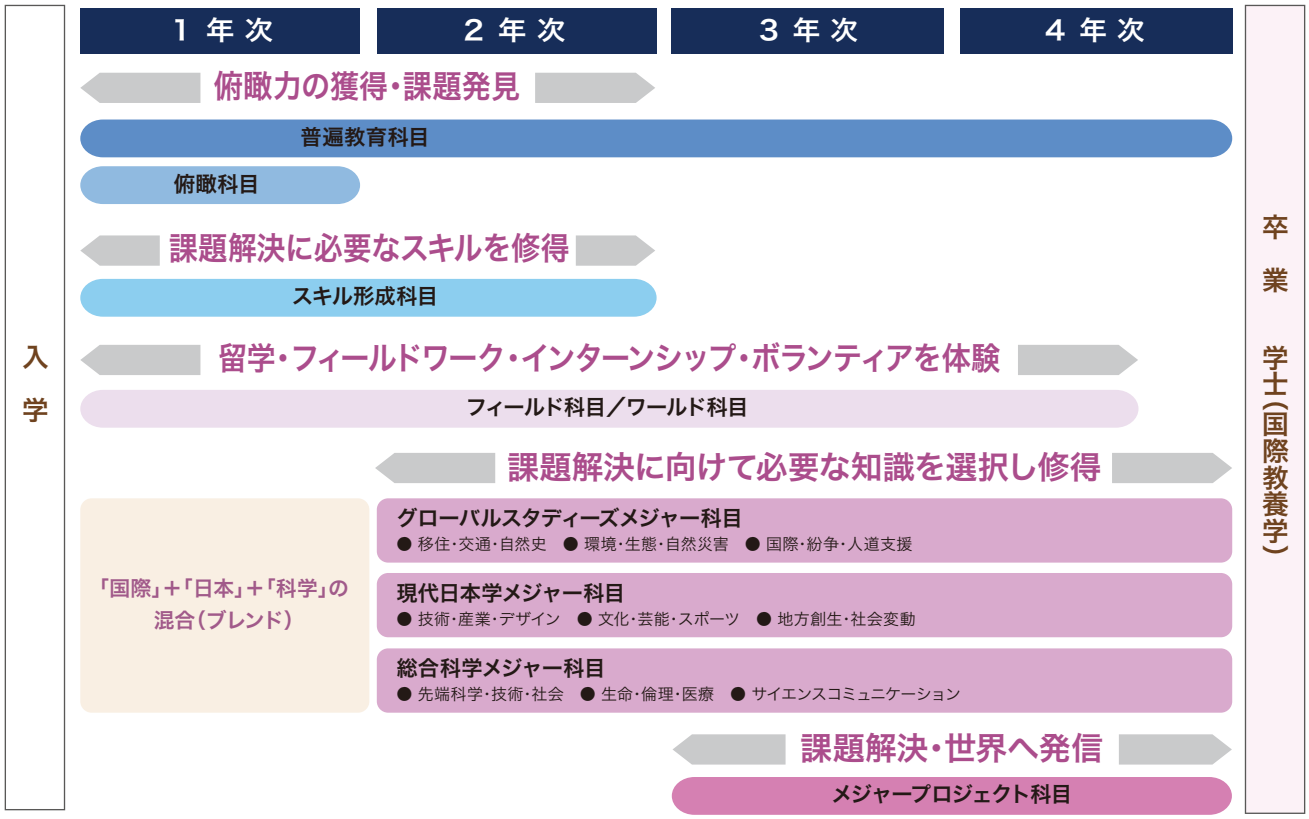
国際教養学部では、世界を舞台にした文理混合の課題解決型教育を実践します。入学後、教員の指導とSULAのサポートを受けながら、以下の科目群の主体的な履修を通じて、課題の発見・分析・解決の能力および発信力を体系的に獲得していきます。




※コース・ナンバリング・システム（2015年度導入）によるナンバリングコードで、授業科目の難易度の目安を示す。

| | |
|---|---|
| **普遍教育科目** | 全学の共通教育科目であり、学問の基礎について広く学んでいきます。 |
| **俯瞰科目**<br>全科目必修 | 人文社会科学・自然科学・生命科学の学問領域を混合し、分野を越えた俯瞰力を身に付けます。<br>国際教養学入門／人文社会科学基礎／自然科学基礎／生命科学基礎／グローバルイシュー論／現代日本論／総合科学論／グローバルイシュー演習／現代日本課題演習／総合科学コミュニケーション演習 |
| **スキル形成科目** | 専門的な語学や研究手法など、課題解決能力や発信力の基礎となるスキルを修得します。<br>国際教養CALL英語／アカデミックライティング（日）／アカデミックライティング（英）／研究方法論／学際研究方法論／史資料分析／質的調査法／量的調査法／情報処理演習／自然言語処理／プレゼンテーションメソッド／科学的思考法／総合科学基礎実験実習／Current Affairs |
| **フィールド科目** | 「現場で学ぶ、現場を学ぶ」をコンセプトとして、国内外における現場体験を通じ、課題発見・解決能力を身に付けます。<br>フィールド・スタディ／地域PBL型実習／持続的地域貢献活動実習／社会調査士実習 |
| **ワールド科目** | 「世界で学ぶ、世界を学ぶ」をコンセプトとして、海外協定校等とのプログラムを通じ、課題発見・解決能力を身に付けます。<br>海外派遣プログラム |
| **グローバルスタディーズ メジャー科目** | グローバルな問題の背景と構造を理解し、その解決に必要な知識を修得します。<br>［移住／交通／自然史］世界史と世界地理／民族と国民／移民論／近代世界システム論 等<br>［環境／生態／自然災害］都市住環境論／生物多様性論／環境変動と自然災害／環境ストレス応答論 等<br>［国際／紛争／人道支援］国際組織論／国際関係と歴史認識／知識基盤社会論／安全保障論 等 |
| **現代日本学 メジャー科目** | 日本の技術、文化、社会の課題を理解し、それをもとにグローバルな課題の分析につなげる知識を修得します。<br>［技術／産業／デザイン］工業デザイン／製造業とサービス／コンテンツ産業とデザイン／メディアミックス 等<br>［文化／芸能／スポーツ］クールジャパン論／ポピュラーカルチャー論／日本の言語文化／地域社会とスポーツ振興 等<br>［地方創生／社会変動］地方創生論／千葉学／比較社会学／人口減の社会論 等 |
| **総合科学 メジャー科目** | 諸科学の基礎を理解し、その中から解決すべき課題への新たなアプローチ方法の発見を目指します。<br>［先端科学／技術／社会］経済政策と科学技術／映像表現技術／境界科学論／科学と社会的意思決定 等<br>［生命／倫理／医療］生命倫理／科学哲学／医療と文化／スポーツ医科学 等<br>［サイエンスコミュニケーション］サイエンスコミュニケーション論／サイエンスカフェ／ミュージアム論／大衆の科学理解 等 |
| **メジャー プロジェクト科目** | 課題解決に向け、グループワーク・ディスカッションを重ねながら自らのプロジェクトを選択し、複数教員の指導のもと、卒業制作、卒業研究、卒業論文という形でプロジェクトを完成させます。<br>クロス・メジャー・プロジェクトワーク／メジャープロジェクト |

## 入学から卒業までの履修の流れ




## 教育課程における留意点

- ●卒業までに124単位を修得します。合わせて、1回以上の海外留学が必須です。
- ●3年次で1つのメジャーを選択しますが、選択したメジャー以外の科目も横断的に履修します。
- ●授業科目のナンバリング・早期卒業制度・履修登録上限制度（CAP制）があります。
- ●6ターム制（1年を6つの期間に分ける）により授業を実施します。
- ●教育職員免許の取得はできません。
- ●科目等については、今後変更することがあります。

## 卒業後の進路 ～さまざまな場所で活躍できる人材づくり～

国際教養学部の目的はグローバル人材の育成にありますが、卒業後の進路は海外だけを念頭に置いているわけではありません。地域の中にもグローバルな課題はありますし、この学部で身に付く、課題を発見し解決していく能力は、どんな場所でも活かすことができるでしょう。具体的には、企業や自治体の国際部門、企画部門などが考えられます。また、工学デザインの演習も行うので、デザイン・シンキングを身につけ、IT系のデザイナー、エンターテインメントやアートのプロデューサーとしての活躍も期待できます。新設学部なので大学院はありませんが、学部で見つけたテーマに沿った大学院に進んで専門性を深めれば、国際公務員やNGOの職員への道も開けるでしょう。

# Study Abroad

## 留学について

国際教養学部では2016年度の設置以来、卒業までに1回以上の海外留学を必須としています。学生自身で留学の目的を立て、準備や計画をしていきます。その目的に応じられるように、本学部の学生が利用できる多くの留学プログラムを用意しています。

### 主な留学の形態と渡航先

| | | |
|---|---|---|
| 語学研修・文化体験 | 協定校での授業やワークショップ、現地の自然や文化施設などの見学を通して文化学習および外国語でのコミュニケーション能力の向上、などを目的とした留学です。海外経験が少ない人のためのプログラムもあります。 | アメリカ、カナダ、フランス、タイ、インドネシア、中国、韓国、台湾、オーストラリア |
| 協働学習 | 外国語を媒介言語として、協定校等の学生と特定の課題の解決や発見に取り組むPBL（Project Based Learning）型の留学です。 | アメリカ、メキシコ、フィンランド、ギリシャ、ドイツ、タイ |
| 社会体験 | 環境保護や貧困地域での子供支援などのボランティア、企業でのインターンシップを組み合わせたプログラム、など社会体験を通してPBL型で学ぶ留学です。 | マレーシア、タイ、フィリピン、インドネシア、モンゴル、スリランカ、モザンビーク、ウガンダなど |
| 研究 | 専門性をより高めるための留学です。短期間から長期間（1年）のものまであります。海外交流協定校との交換留学プログラムでは、単位互換が可能なものもあります。 | アメリカ、カナダ、メキシコ、イギリス、フィンランド、スウェーデン、ギリシャ、タイ、インド、オーストラリアなど |

### 入学後の留学通算回数

| | 1回 | 2回 | 3回以上 |
|---|---|---|---|
| 2016年度入学生 | 52名 | 23名 | 11名 |
| 2017年度入学生 | 44名 | 22名 | 15名 |
| 2018年度入学生 | 56名 | 13名 | 1名 |
| 2019年度入学生 | 25名 | 0名 | 0名 |

● 2020年３月末時点

### 中長期間の主な留学先大学

| | | | |
|---|---|---|---|
| アメリカ | シンシナティ大学、ニューヨーク州立大学ストーニーブルック校 | オーストラリア | モナシュ大学、ロイヤルメルボルン工科大学 |
| カナダ | レジャイナ大学、プリンスエドワードアイランド大学、アルバータ大学 | フィンランド | 東フィンランド大学、ラップランド大学、タンペレ大学、セイナヨキ大学 |
| メキシコ | パンアメリカン大学、モンテレイ大学 | スウェーデン | リンショーピン大学 |
| 中国 | 浙江大学 | フランス | パリ東大学 |
| タイ | マヒドン大学、カセサート大学、チェンマイ大学 | イギリス | ノーザンブリア大学、ヨークセントジョン大学 |
| マレーシア | プトラマレーシア大学 | ギリシャ | アリストテレス大学 |
| インド | インド情報技術大学ジャバルプール校 | チェコ | オストラヴァ大学 |

● 派遣留学制度（協定校との交換留学プログラム）による受け入れ先のみを記載しています。
● この他に、学内で準備された各種留学プログラム（グローバル・スタディ・プログラム、グローバルインターンシップなど）があります。

### 海外協定校

千葉大学ではいち早く海外留学の整備に取り組んでおり、日本人学生の海外派遣数は国立大学では2011～2014年度と2016年度の５期で１位を獲得した実績を有しています。現在260の海外の大学と大学間交流協定を結んでおり（2020年７月現在）、多くの学生はこの協定校に留学しています。

# Learning Environment

## 学習環境

千葉市稲毛区にある千葉大学西千葉キャンパス。広大なキャンパスの中にはケヤキやクスノキが多く配されており、学生たちは緑豊かな環境で、のびのびとしたキャンパスライフを送っています。西千葉キャンパスには、イングリッシュ・ハウスやアカデミック・リンク・センター（附属図書館）など、学生の主体的な学びを支える環境が整っています。

撮影：坂下智広

### 国際教養学部棟

2017年に国際教養学部棟が完成し、学部生は新しい校舎で授業を受けています。学部の特色であるテーラーメイド教育やアクティブラーニングの実践を支えるため、ゼミ形式の授業や自主学習が可能なオープンスペース、授業資料等の電子ファイル共有を円滑に進めるための全館無線LAN配備、SULAの相談スペース、壁全面のホワイトボード、学部関連の図書閲覧スペース（LAS BOOKS）、メジャーごとに色分けされたフロアなど、機能面でもデザイン面でも工夫を凝らした造りになっています。

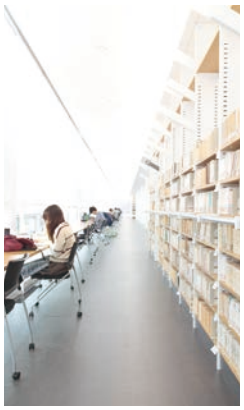
撮影：坂下智広

### アカデミック・リンク・センター

「考える学生」の創造を目的とする「アカデミック・リンク」という新たなコンセプトのもと、当センターでは静かな学習環境だけでなく、グループワークやプレゼンテーションのできる空間、紙や電子による教材やコンテンツ、そして学生の学びへの人的サポートを提供しています。

### イングリッシュ・ハウス

各種英語試験対策や留学準備英語等の授業はもちろんのこと、英語教員との個別レッスン、学生アシスタント（SA）と行う20分間英会話、様々なイベントやクラブ活動を行っており、リラックスしながら英語を話せる環境が整った、国際交流の場となっています。



# Admission

## 2021年度（令和３年度）入学者選抜方法等について

国際教養学部の入試の特色として、一般選抜（前期日程）では文系志向の学生と理系志向の学生の双方が受験することが可能となっています。また、特別選抜として総合型選抜を実施しています。

## ● 千葉大学国際教養学部 入学者受入れの方針

### 千葉大学国際教養学部が求める入学者

国際教養学部では、「つねに、より高きものをめざして」という千葉大学の基本理念に基づき、既存の学問分野単独では対応が困難な地球規模で生起する複雑な問題群の解決に寄与すべく、グローバル社会・現代日本・地域という複合的視点から国際理解と日本理解の双方を備えた上で、俯瞰的視野、多元的な視点でものごとを考え、日本独自の視点から課題を発見・解決し、当該解決策を世界に発信することができる人材の育成を目的としています。このような人材を育成するために、次のような入学者を求めています。

① 現代社会を生きていく人間として欠くことのできない国際的、倫理的、知的な素養を備え、さらに向上させていこうとする熱意を持つ人
② 本学部での修学について強い好奇心、関心を持ち、問題について自発的に探究し、問題解決の能力を主体的に高めていこうとする意欲を持つ人
③ 文系と理系の別や人文社会科学、自然科学、生命科学の学問分野の垣根を越え、修学に必要な基礎学力として十分な知識・技能を持つ人
④ 英語力をはじめ、言語について優れた運用能力を持つ人

### 入学までに身に付けて欲しいこと

幅広い好奇心と探求心を持ち、世界と日本で起きている出来事に関心を持つとともに、興味を持ったことを自ら調べ、考える姿勢を育ててください。そして、様々な領域の読書等を通じて、世界には多様なものの見方、考え方があることに触れてください。さらに、学校・地域・社会のなかで様々な活動に参加し、周囲の人たちとコミュニケーションをとることを通じて、人と関わることの楽しさと難しさを経験してください。
将来、国際的に活躍するための基礎力として、国語（日本語）と英語（外国語）の語学力はもとより、理系・文系を問わず、各教科の基礎学力をしっかりと身に付けてください。

## ● 入学定員・募集人員

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 学部名称 | 国際教養学部 | 募集人員 | 一般選抜（前期日程） | 83名（個別学力検査<筆記試験>を実施します） |
| 学科名称 | 国際教養学科 | | 一般選抜（後期日程） | — |
| 入学定員 | 90名 | | 総合型選抜 | 7名（課題論述及び面接を実施します） |

## ● <一般選抜（前期日程）>

### 入学者選抜日程等　※日程については変更がありえますので、必ず千葉大学入試情報HP等で確認してください。

| 募集要項公表 | 出願期間 | 2段階選抜の実施等 | 選抜期日 | 合格発表 | 入学手続 |
|---|---|---|---|---|---|
| 2020年10月下旬 | 2021年<br>1月25日（月）～2月5日（金） | 実施しない | 2021年2月25日（木） | 2021年3月9日（火） | 2021年<br>3月14日（日）～15日（月） |

入試に関する情報は、千葉大学HP及び千葉大学国際教養学部HP等で公開しています。 >>> 【千葉大学入試情報HP】 http://www.chiba-u.jp/exam/
【千葉大学国際教養学部HP】 http://www.las.chiba-u.jp/

**次年度以降の入試の変更等については、千葉大学HPに掲載されている最新の情報を確認してください。**

## ● <一般選抜（前期日程）>

### 大学入学共通テストの指定教科・科目

| パターン | 国語 | 地理歴史 | 公民 | 数学① | 数学② | 理科① | 理科② | 外国語 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | 「国語」 | 「世界史B」、「日本史B」、「地理B」 | 「倫理, 政治・経済」 | 「数学Ⅰ・数学A」 | 「数学Ⅱ・数学B」 | 「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」 | ― | 「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」 |
| | 1 | 2 | | 1 | 1 | 2 | | 1 |
| ② | 「国語」 | 「世界史B」、「日本史B」、「地理B」 | 「倫理, 政治・経済」 | 「数学Ⅰ・数学A」 | 「数学Ⅱ・数学B」 | ― | 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 | 「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」 |
| | 1 | 2 | | 1 | 1 | 1※ | | 1 |
| ③ | 「国語」 | 「世界史B」、「日本史B」、「地理B」 | 「倫理, 政治・経済」 | 「数学Ⅰ・数学A」 | 「数学Ⅱ・数学B」 | 「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」 | 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 | 「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」 |
| | 1 | 1※ | | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 |
| ④ | 「国語」 | 「世界史B」、「日本史B」、「地理B」 | 「倫理, 政治・経済」 | 「数学Ⅰ・数学A」 | 「数学Ⅱ・数学B」 | ― | 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 | 「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」 |
| | 1 | 1※ | | 1 | 1 | 2 | | 1 |

［注］・指定教科・科目を受験するパターンは、①～④のいずれでも可能です。
・パターン③の理科の選択（基礎を付した科目を2科目受験し、基礎を付さない科目を1科目受験する）において、同一名称を含む科目（例：「物理基礎」と「物理」等）を選択することができます。

※ 地理歴史及び公民並びに理科②において、指定する科目数が1科目のところを2科目受験する場合、第1解答科目（その教科の試験時間中の前半で解答する科目）で指定する科目を受験してください（第1解答科目の成績を合否判定に利用します）。

### 個別学力検査等の出題教科・科目等

| 出題科目・教科等 | 出題範囲等 |
|---|---|
| 国語（国語総合・国語表現・現代文A・現代文B・古典A・古典B） | どちらかの教科を選択します。 |
| 理科 ［＜物理基礎・物理＞＜化学基礎・化学＞＜生物基礎・生物＞］ から1つ選択 | |
| 数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B） | どちらかの教科を選択します。 |
| 地理歴史 ［＜世界史B＞＜日本史B＞］ から1つ選択 | |
| 外国語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ） | 「外国語検定試験の成績の利用」の項を合わせてご参照ください。 |

### 大学入学共通テスト及び個別学力検査等の配点

| 大学入学共通テスト | | | | | | | | | 個別学力検査等 | | | | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 国語 | 地理歴史 | 公民 | 数学 | | 理科 | | 外国語 | 計 | 国語または理科 | 数学または地理歴史 | 外国語 | 計 | |
| 100 | 50 | ※50 | 50 | 50 | 50 | ※50 | 100 | 450 | 300 | 300 | 300 | 900 | 1,350 |

● 大学入学共通テストにおける理科①の科目（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」）については、2科目を受験しますが、2科目の合計点（100点満点）を理科1科目分の素点とします。
● ※印は、『地理歴史・公民から1科目、理科から2科目』、又は『地理歴史・公民から2科目、理科から1科目』の選択において、2科目として受験した教科に対してのみ適用される配点です。
● 大学入学共通テストの外国語の英語については、リーディングとリスニングの合計点を他の外国語と同じ200点満点に換算（リーディング160点満点、リスニング40点満点）します。ただし、大学入学共通テストにおいてリスニングが免除された者は、リーディングの得点を他の外国語と同じ200点満点に換算します。

## ● <一般選抜（前期日程）>

### 外国語検定試験の成績の利用

#### 概要

**一般選抜（前期日程）**での受験希望者については、実用英語技能検定、GTEC等の外国語検定試験で本学が指定する等級又はスコアを取得していれば、個別学力検査の「外国語」の得点に所定の点数を加点することができます。

- 点数の加点は満点を上限とします（例：外国語で290点を取得、外国語検定試験により20点を加点した場合、満点の300点として扱います）。
- 個別学力検査の「外国語」の得点を満点に換算した場合、個別学力検査の「外国語」の受験を免除します（所定の点数を加点する場合には「外国語」の受験が必要です）。
- 利用できる外国語検定試験は2018年4月1日以降に受験した試験を対象とし、利用できる外国語検定試験の得点換算は1つのみとなります。

#### 換算表

| 「外国語」の得点換算 | Cambridge English | 実用英語技能検定（英検）※1 | GTEC※2 | IELTS | TEAP | TEAP CBT | TOEFL iBT | TOEIC L&R＋TOEIC S&W※3 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 満点換算 | 160以上 | 2300以上（準1級以上のスコアに限る） | 1190以上 | 6.5以上 | 309以上 | 600以上 | 80以上 | 1560以上 |
| 20点加点 | 153以上 | 2180以上（2級以上のスコアに限る） | 1120以上 | 5.0以上 | 280以上 | 540以上 | 62以上 | 1420以上 |
| 10点加点 | 140以上 | 1950以上（2級以上のスコアに限る） | 960以上 | 4.0以上 | 225以上 | 420以上 | 42以上 | 1150以上 |

※1 実用英語技能検定（英検）については、合格・不合格にかかわらず、スコアで判定します。
　例　1級又は準1級を受験し、2300以上を取得している場合、個別学力検査の外国語の得点を満点として換算します。
※2 GTECは4技能のオフィシャルスコアのみ有効とします。
※3 「TOEIC L&R」及び「TOEIC S&W」両検定試験の受験及びスコアを必須とします。また、スコアは「TOEIC S&W」のスコアを2.5倍にして合算したものとします。

**選抜方法等の詳細については、必ず「令和３年度入学者選抜要項」及び「令和３年度一般選抜学生募集要項」で確認してください。**

## ● <総合型選抜>

### 入学者選抜日程等

| 出願期間 | 選抜期日 | 合格発表 | 入学手続 |
|---|---|---|---|
| 2020年9月15日（火）～18日（金） | 2020年10月24日（土）～25日（日） | 合格内定者：2020年11月20日（金）<br>最終合格者：2021年2月11日（木） | 2021年2月17日（水） |

### 入学者選抜方法等

| 選抜科目 | 選抜期日等 | 選抜方法等 |
|---|---|---|
| 課題論述 | 2020年10月24日（土） 13:00～16:30 | 文理混合による課題解決に向けた資質と適性を評価するため、資料の理解力、論理構成力、科学・統計リテラシーを問う課題を課します。なお、資料の一部に英文資料を含みます。<br>※英和辞典のみ持ち込み可とします（PC、電子辞書、スマートフォン等の電子機器の持ち込みは禁止とします）。 |
| 集団面接及び個別面接 | 2020年10月25日（日） 9:00～ | 集団面接及び個別面接をそれぞれ実施します。なお、個別面接においては、提出された「自己推薦書」及び「学びの履歴書」（今まで行ってきた「学び」の活動に関する報告）に関する質問を含みます。 |
| 大学入学共通テスト | 2021年1月16日（土）・1月17日（日） | <一般選抜（前期日程）>と同様の指定教科・科目を受験してください。<br>最終合格基準：総合点が70％に達していること。 |

課題論述、集団面接及び個別面接の合計点による合格者を「合格内定者」とし、「合格内定者」のうち、大学入学共通テストの合否判定の基準に達している者を「最終合格者」とします。

**選抜方法等の詳細については、必ず「令和３年度国際教養学部総合型選抜学生募集要項」で確認してください。**
**※今後、新型コロナウイルス感染症の発生状況によっては、日程や内容が変更する可能性があります。その場合は国際教養学部HP等で周知します。**

# Students' Voice

## 在学生からの声

### 留学で考えたこと　　4年　長谷川　敦　子

私は派遣留学制度を利用して、オーストラリアのモナシュ大学に９ヶ月ほど留学していました。モナシュ大学では、自身の卒業論文のテーマに関する犯罪学や人権論について学びました。毎週課題として沢山の文献を読むだけでなく、ディスカッションにも参加しなければいけなかったため、毎日とても忙しかったです。さらにそれらを英語でこなすのはやはり難しく、気持ちが沈むことも何度もありました。

しかし、授業等での学習だけでなく、長期間にわたって何かに取り組むための計画力や、英語に限らず周りの人々とのコミュニケーションを円滑に行うための能力を育むことのできた９ヶ月間でした。

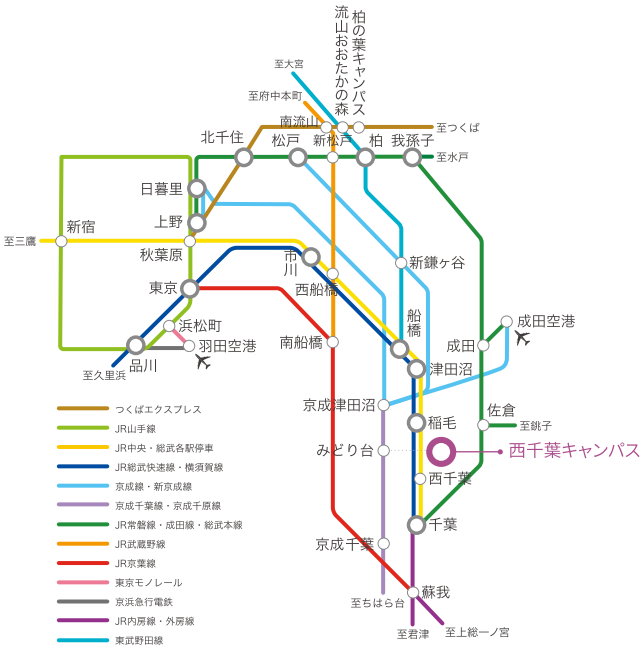
また、日本にいた時よりも現地では様々な考えを持つ人々と出会い、自身の考え方を改めて見つめ直すこともできたと感じています。そして、留学前の準備期間も含め、国内外の様々な人たちに支えられ、人々の温かさを感じる良い機会であったとも思っています。

千葉大学に入学した学生は留学が必須になります。その留学を、ただ海外に行って勉強するだけの期間、ではなく、将来に活かすことのできる経験を積むための期間と捉え、新入生の皆さんが留学を楽しめると良いなと思います。

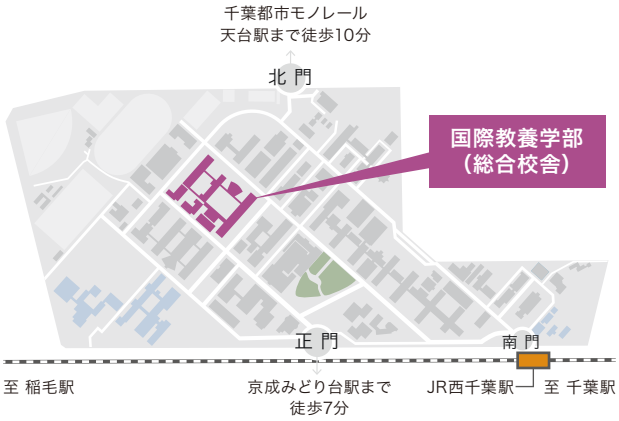
### 学生の積極性を支援する学部　　4年　永　山　滉　大

私が思う国際教養学部は、「自ら積極的に動く学生を、幅広い分野や場面で支援してくれる」学部です。この学部では文系理系問わないような専門を持つ教員方や、その指導の下で研究を行う学生たちとが、いろいろな形で交流し刺激しあっています。移民をテーマに研究している私は、社会福祉や教育、デジタルを専門とする教員や友人から新しい視点も学ぶことも多く、それを自分の研究につなげていくという日々を送っています。

上記の勉学でのサポートに加え、学生から提案してやりたいことを実現する機会もこれまで利用してきました。例えば、今回のコロナの際には元々あったStudent SULAという学生相談窓口をオンライン化する提案が実現しました。学生目線で何でも話せる環境をオンラインで設置したことで、コロナの状況下で困っていた一年生の勉強だけでなく生活の悩みも把握し、対応する態勢ができました。この学部では、もちろん学生が自ら動くことが重要ですが、動いた先には学生をサポートする教員、事務、先輩方がいるので、ぜひ皆さんも自らの興味を国際教養学部で実現してみませんか。




- JR品川駅・東京駅から - JR総武線(快速)利用の場合:「稲毛」駅で総武線(普通)に乗換え「西千葉」駅下車、徒歩約2分(キャンパス南門)
- JR秋葉原駅から - JR総武線(普通)利用の場合:「西千葉」駅下車、徒歩約2分(キャンパス南門)
- 京成線上野駅から - 京成本線利用の場合:「京成津田沼」駅で京成千葉線に乗換え「みどり台」駅下車、徒歩約7分(キャンパス正門)




CHIBA UNIVERSITY


国立大学法人 千葉大学

# 国際教養学部

E-mail:総務担当 las-soumu@chiba-u.jp
学務担当 las-gakumu@chiba-u.jp

http://www.las.chiba-u.jp/
〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1−33


2020.8